

宮野中だより

令和5年4月26日（水）
山口市立宮野中学校 第1号
～自信と誇りと宮野愛～
2023

令和5年度新入生99名入学！！

4月10日（月）在校生2年生94名、3年生102名に迎えられ、新入生99名の入学式が厳粛の中、盛大に行われました。保護者の方々も多く出席され、全校生徒が一堂に会しての入学式は実に3年ぶりです。

いよいよ全校生徒295名の一年間のスタートしました。日常生活が徐々にコロナ渦以前の状態に戻りつつある中、生徒にとって今以上に充実した楽しい学校生活となるよう教職員38名が一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

生徒にしっかりと宮野愛を育んでいくためにも「家庭」「地域」の皆様方の温かいご支援・ご協力を今年度もよろしくお願いいたします。



生徒会入会式と部活動紹介

11日（火）には生徒会主催による生徒会入会式と部活動紹介が開催されました。ビデオによる中学校生活では、宮野中学校の1日が非常にわかりやすく紹介されていました。1年生も学校生活の様子がわかり少しほっとしているようでした。また、部活動紹介では各部の紹介時間は5分でしたが、部長・キャプテンを中心に自分たちの部活動の良さをしっかりとアピールできたと思います。どの部活動に入部しようか、1年生も悩むことでしょう。27日（木）から正式入部としての活動が始まります。文武両道を目指して、宮野中学校の部活動を盛り上げていってほしいと思います。



令和5年度生徒会スローガンは「結」です。

今年はとりわけふるさと宮野をつなぎ、むすぶ。糸としての私たちの在り方を言葉に込めました。届くように、優しく、深く。今日より強い、太い糸を

生徒会長 今井 洸陽

今年度のスローガンには、昨年度のスローガン「輪」を引き継ぎ、クラスの輪、部活動の輪など、育てた輪をつなぎ、結ぶことで、ふるさと宮野を大切に思う心を育てていきたいという思いが込められています。

そこで3つの具体的な思いは次のようになっています。

① 学校から宮野地区全体に向けて、ふるさと宮野をつなぎ、むすぶ意識を育てていく。

② 地域との輪を広げる。

③ 日々のことがつながって大きな成果を生む。

生徒たちは、今まで以上に地域の方々と交流できる機会を増やしていくために各専門委員会による地域連携行事を計画・実施していくとともに、地域での活動をもっと活発に行い、宮野地域全体を元気に明るく、皆が愛せる方向に向けていきたいと考えています。

また、当たり前の行動をつなげ、重ねていくことが自分自身への愛につながり、その先には宮野地区全体への愛「宮野愛」の醸成につながると考えています。今年度も生徒会執行部を中心に宮野中学生徒全員で「宮野愛」を広めてまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様ご期待ください。



本年度も美しい花をお願いします



12日（水）花生けボランティアの方々が学校を訪問され、美しい花を生けてくださいました。例年ならば環境委員と連携した取組でしたが、年度初めで委員会のメンバーが決まっておらず、残念ながら生徒の参加はできませんでした。

多くの花瓶に飾られた花は校長室や各教室に飾られ、校舎内は花いっぱいの空間になりました。感謝・感激。本当にありがとうございます。



来月は10日（水）15:10から技術室で予定しています。生徒も参加しますので、ご指導のほど、よろしくお願いします。保護者の皆様も、是非参加されてみてはどうですか。

交通安全教室開催

11日（木）5・6校時に山口警察署交通課の署員等をお招きをして開催しました。自転車の点検方法を学ぶとともに、左折・右折や停止の手信号も実践しました。ほとんどの生徒が手信号を行うのは初めて、周囲をキョロキョロ見ながら確認をしていました。

中学校では部活動のために登校する際、自転車の利用を許可しています。その際、ヘルメットを必ず着用することにしています。安全には十分に気をつけるよう、ご家庭でも声かけをお願いします。

